

・個人ユーザが留意する点

本基準は企業等の組織及び個人を対象としているが、構成の便宜上、組織を対象とした記述となっているため、個人ユーザは以下の項目について留意することにより、不正アクセスからの被害を防止することができる。

1．不正アクセスによる被害の予防について

「V 1. システムユーザ基準」の「(1) パスワード及びユーザID管理」、「(2) 情報管理」、「(3) コンピュータ管理」の中の必要な項目

2．不正アクセスによる被害の発見、復旧、拡大及び再発防止について「V 2. システム管理者基準」の「(6) 事後対応」